

技術提案資料記載要領

1 技術提案資料として提出する資料の種類

本入札に関わる技術提案資料として、次の資料を提出すること。

- ① 簡易な施工計画書[工程管理] 様式 1
- ② 工事全般の施工計画 様式 2
- ③ 同種工事の施工実績 様式 3
- ④ 配置予定技術者の資格・工事経験（添付書含む） 様式 4－1、2

上記の物を、以下の留意事項に従い提出すること。

2 技術提案資料作成の際の留意事項

技術提案資料の作成にあたっては、次表に留意して作成してください。

（1）企業の技術力

①簡易な施工計画

項目		留意事項	様式
簡易な施工計画の 共通事項		a. 発注者が設計図書（共通仕様書、特記仕様書等を含む）で示す施工方法等（各建設作業の順序、使用材料の品質、仕上げの程度等を含む）に則り、当該工事の特徴を踏まえた提案（技術的所見）を記述すること。 b. 提案については、妥当性、適切性、適格性等の観点から評価する。 なお、発注者が設計図書で示す使用材料の品質、仕上げの程度等を超える提案があっても優位な評価は行わない。	-
発注者が 求める事 項 (注 1)	工程管理	a. 発注者が求める項目について概略の工程表及び工程管理に対する技術的所見を記述すること。 b. 工程表は屋外及び地階から 5 階まで各階ごとに記入すること。 c. 技術的所見は、工程計画策定の際に考慮した事項を工程表の下欄に必ず記述すること。 記述にあたっては、「必要に応じて・・・」「状況に応じて・・・」などのあいまいな表現は避けること。	1
受注者が提案する 事項		a. 受注者が、当該工事の特徴を踏まえ施工上配慮すべき事項を抽出し、抽出理由や技術的所見を記述すること。 b. 技術的所見は、安全対策、環境対策等について具体的に記述すること。 記述にあたっては、「必要に応じて・・・」「状況に応じて・・・」などのあいまいな表現は避けること。 c. 提案は最大 1 提案とする。 d. A 4 版用紙 1 枚で作成すること。 e. 「本設計書の設計図面及び土木工事共通仕様書等」に示された施工方法にしたがって施工する。」という記述は認めない。	2

②企業の技術的能力

項目		留意事項	様式
過去 5 年間の同種 工事の施工実績の 有無（注 2）		a. 評価対象を、「令和 2 年 4 月 1 日から入札公告までの間に完成し、引き渡しが完了した工事の実績」について記載すること。 b. 同種工事に係る建設工事施工証明書を添付すること。 ただし、請負契約書の写し及び当該工事の受注形態、工事概要が確認できる資料の添付でもよい。	3
品質マネジメント の認証状況		a. 品質マネジメント（ISO 9001）の認証について、認証取得を示す登録証の写しの提出により評価する。 b. 本店を県外に有する場合は、契約営業所又は契約営業所を直接統括する支店等が認証取得している場合に評価する。	-

③配置技術者の技術的能力について

項目		留意事項	様式
主任技術者の保有 する資格（注 3）		a. 主任技術者として配置する技術者の保有資格について評価する。 b. 配置技術者の候補者は 1 名とする。	4-1 4-2
過去 5 年間の同種 工事の施工実績の 有無（注 4）		a. 評価対象を、「令和 2 年 4 月 1 日から入札公告までの間に完成し、引き渡しが完了した工事の実績」について記載すること。 b. 同種工事に係る建設工事施工証明書を添付すること。 ただし、請負契約書の写し及び当該工事の受注形態、工事概要が確認できる資料の添付でもよい。	

（2）企業の地域精通度・地域貢献度

項目		留意事項	様式
①地域精 通度	地理的条 件（緊急 時の施工 体制）	a. 山口県内に本店を有している場合に評価する。	-
②地域貢 献度 (注 5)	県内企業 の下請活 用	a. 二次下請以降を含む百万円以上の全ての下請を対象とし、その下請け業者のすべてが県内企業等の場合に評価する。 b. 百万円以上の下請がない場合には、元受企業が山口県内に本店を有している場合に評価する。	-

なお、上記表中（注１）から（注５）については、以下の内容により記載すること。

（注１）発注者が求める事項
〔工程管理〕 本工事は鉄骨鉄筋コンクリート造４階建ての電灯設備改修工事であり、電灯設備の改修工程について、特に事務室の改修を安全かつ適切に改修することが重要である。 このため、電灯設備の改修工程のうち、次に掲げる１項目に関する技術提案を求める。 １ 事務室内の電灯設備改修工程
（注２）同種工事の施工実績
令和２年４月１日からこの公告の日までの間に完成した山口県内官公庁の工事で、元請負人として、鉄骨造、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の建築物に係る電気工事（請負代金が１，０００万円以上であるもの）を施工した実績とする。
（注３）主任技術者の保有する資格
１級電気工事施工管理技士の資格を有するものとする。
（注４）同種工事の施工経験
令和２年４月１日からこの公告の日までの間に完成した山口県内官公庁の工事で、元請負人の主任技術者、現場代理人として、鉄骨造、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の建築物に係る電気工事（請負代金が１，０００万円以上であるもの）を施工した実績とする。
（注５）県内企業の下請け活用
対象外とする工種なし。

２ 技術提案資料の提出方法について

提出にあたっては、提出表紙を第１ページとした通し番号及び全ページ数を、全ての提出書類に付してください。

（例 １／〇〇 ～ 〇〇／〇〇 等）

３ その他

各提出書類の電子媒体については、１つの電子媒体にまとめてもよい。